

道の駅「常総」

2023年

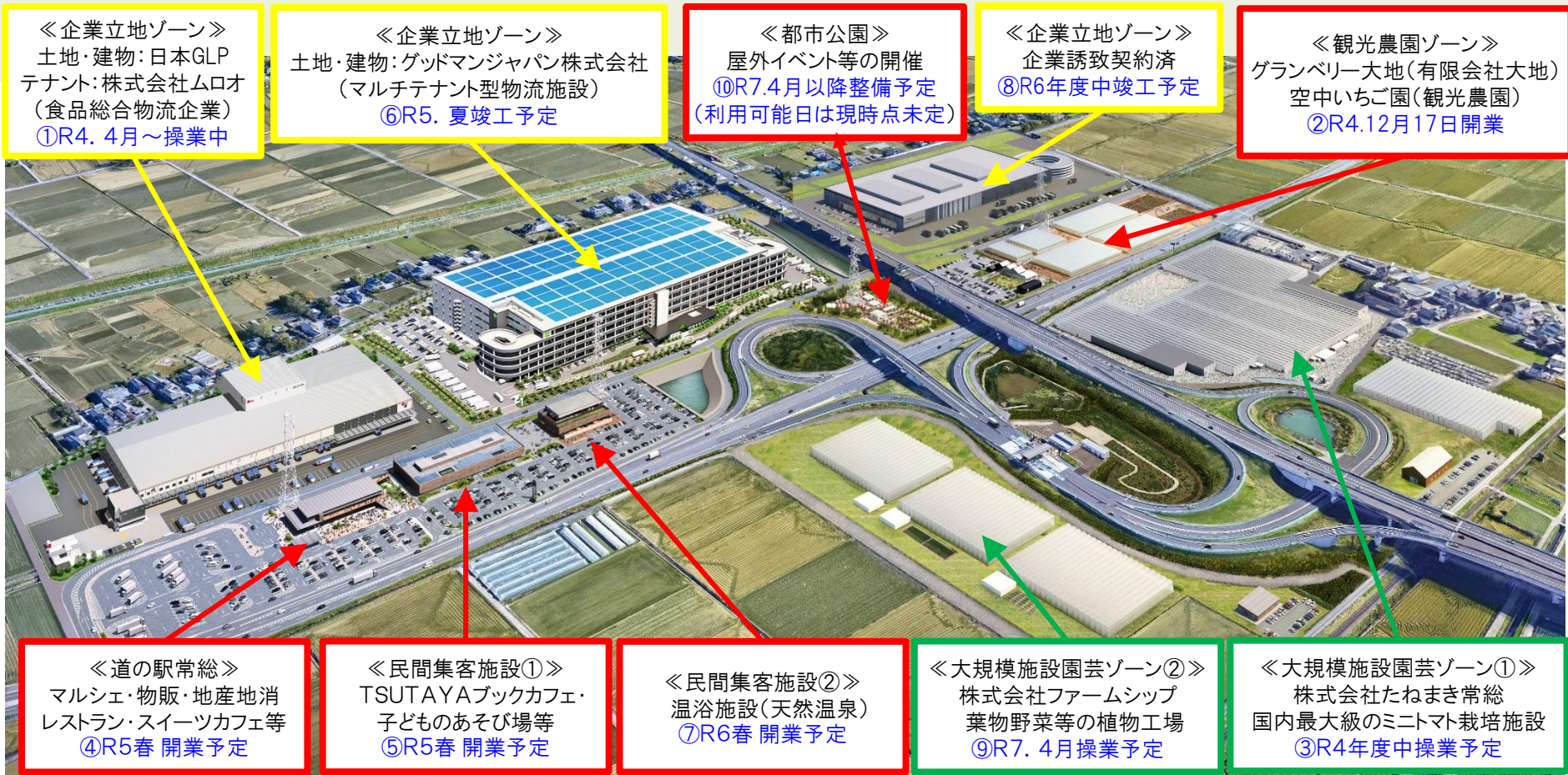
春

OPEN 予定



常総市アグリサイエンスバレー事業

食と農と健康の産業団地



《企業立地ゾーン》
 土地・建物：日本GLP
 テナント：株式会社ムロオ
 (食品総合物流企業)
 ①R4. 4月～操業中

《企業立地ゾーン》
 土地・建物：グッドマンジャパン株式会社
 (マルチテナント型物流施設)
 ⑥R5. 夏竣工予定

《都市公園》
 屋外イベント等の開催
 ⑩R7.4月以降整備予定
 (利用可能日は現時点未定)

《企業立地ゾーン》
 企業誘致契約済
 ⑧R6年度中竣工予定

《観光農園ゾーン》
 グランベリー大地(有限会社大地)
 空中いちご園(観光農園)
 ②R4.12月17日開業

《道の駅常総》
 マルシェ・物販・地産地消
 レストラン・スイーツカフェ等
 ④R5春 開業予定

《民間集客施設①》
 TSUTAYAブックカフェ・
 子どものあそび場等
 ⑤R5春 開業予定

《民間集客施設②》
 温浴施設(天然温泉)
 ⑦R6春 開業予定

《大規模施設園芸ゾーン②》
 株式会社ファームシップ
 葉物野菜等の植物工場
 ⑨R7. 4月操業予定

《大規模施設園芸ゾーン①》
 株式会社たねまき常総
 国内最大級のミニトマト栽培施設
 ③R4年度中操業予定

凡例

- 一般の方が利用できる施設
- 一般の方は利用できない施設(企業)
- 一般の方は利用できない施設(園芸施設)

※施設の開業に関する番号は開業する順番を表しています。

道の駅に登録されました！

国土交通省から令和4年8月5日付けで「道の駅の第57回登録について」の発表があり、常総市の「道の駅常総」が登録されました。来年春オープン予定です。

【登録内容】

◆路線名：一般国道294号

◆所在地：茨城県常総市むすびまち地内

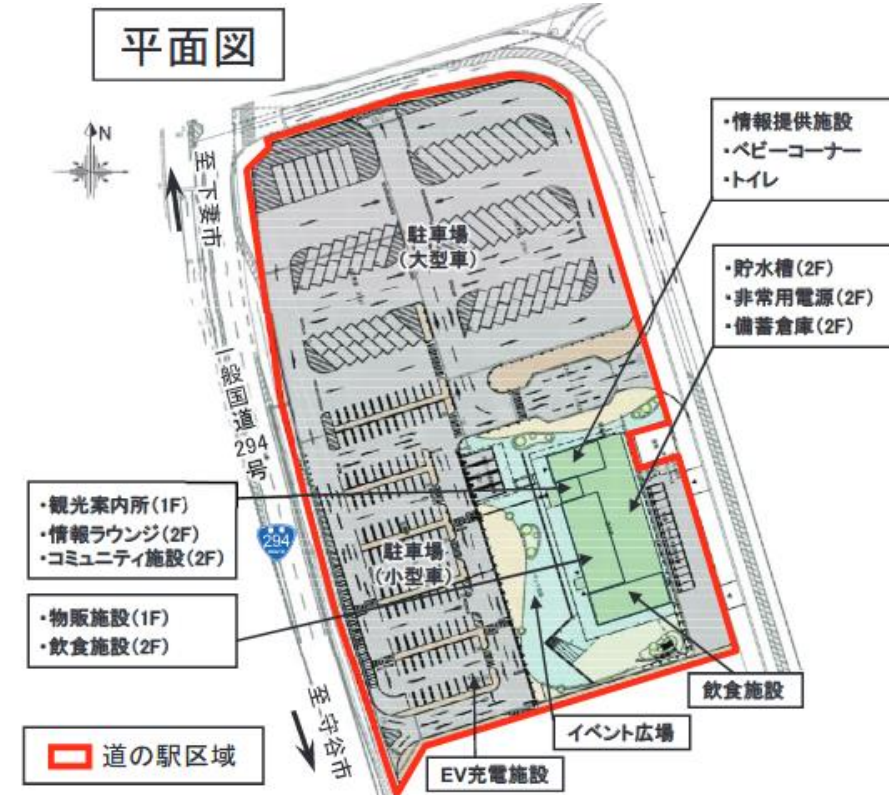
◆面積および施設等

- ・面積：20,000㎡
- ・施設：駐車場168台、トイレ31器、情報提供施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、貯水槽、公衆無線LAN、情報ラウンジ、飲食施設、物販施設、イベント広場、コミュニティ施設、EV充電施設
- ・整備手法：一体型

◆オープン予定：令和5年度

◆特徴

- ・一般国道294号や首都圏中央連絡自動車道に隣接している利点を活かし、広域的に市内外から多くの利用者が行き交う「新たな市の玄関口」となる地域振興拠点として整備
- ・新たな交流と産業の拠点として農業振興、産業振興、人口減少対策等の地域課題解決に向けた「アグリサイエンスバレー事業」の一環として、地域農産物の新たな販路の開拓や拡大を目的とした販売拠点として整備
- ・防災機能の強化により、地域住民や道路利用者の一時避難や広域防災活動の拠点として整備



道の駅の工事進捗状況

R4.10月末現在

- 今年4月に道の駅建設工事を契約、現在令和5年3月の工事完成に向けて、着実に進めています。
- また、常総市としても地球温暖化対策をしっかりと取り組んでいくために、屋根の上に太陽光パネルを設置し、環境にやさしい「道の駅」を整備していきます。

完成までの予定

- 4月 契約締結
- ～8月 工事着手に向けた準備
- 9月 基礎工事（本杭打設工事等）
- 11月 建物工事開始（鉄骨建て方工事等）
- 12月 屋根工事開始
- 1月～ 内装工事、外構工事
- 3月 完成



黄色の枠内が道の駅のエリアです
(撮影日：R4.10末)



完成イメージ図

道の駅常総について

2023年  OPEN予定

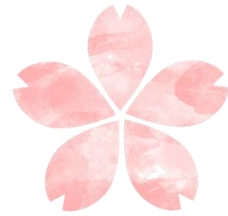


「道の駅常総」は、株式会社TTCが民間のノウハウを活用して市民目線の管理運営を行います。


※「株式会社TTC」について

- ・道の駅や類似施設の運営実績が豊富（R4.6現在で9店舗（予定を含む）の運営実績）であり、安定的な施設の管理運営が期待できます。
- ・地域特産物の活用や商品開発・情報発信が優れており、地域ビジネスの取組みの実現性が高く、地域の活性化が期待されます。






常総市アグリサイエンスバレー整備課

 303-8501

茨城県常総市水海道諏訪町3222番地3

 0297-23-2111 (代表)

R4.11月